

いうことを伝えていきます。

今後子どもたちが豊かな心を持ち、心身ともに健康やかにたくましく育っていきけるよう取り組んでいきたいと思っています。

【日野高校】

日野高校では、人権教育の全体目標を「さまざまな人権問題に対する正しい認識と理解を深め、差別解消に取り組む意思と実践力を育成する」「自己肯定感を高く、多様な他者と豊かにつながり、一人一人が本来持っている能力を発揮して自己実現を図る」として、年間を通して人権教育に取り組んでいます。



▲障がい者スポーツ体験教室



▲人権教育公開授業の様子

直す」、2年次では「さまざまな人権問題について認識を深め、自分の役割を考える」、3年次では「さまざまな人権問題を解決する行動力と実践力を身につける」ことを学年の重点課題としています。

年間の主な内容は次の通りです。

●1学期

1年次「LHR「仲間づくり」

3年次「就職差別①（統一応募用紙）について」

全学年「デートDV予防学習会」

講師：西部総合事務所県民福祉局地域福祉課、鳥取県DV予防啓発支援員

●2学期

1年次「1年人権教育講演

会」

講師：鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学講座 竹田伸也さん

LHR「いじめの4重構造」加害者の気持ちになつてみよう」

「よりよい人間関係を目指して①」ライラを下げる方法を考えよう」

2年次「障がい者スポーツ（ボッチャ）体験教室」

講師：鳥取県ボッチャ協会 上野柊斗さん、高見友見さん

「2年人権教育講演会」

講師：南部町教育委員会 新井則子さん

LHR「あいサポート運動」

3年次「就職差別②（違反質問）」

「3年人権教育講演会」

講師：鳥取市情報人権センター 衣笠尚貴さん

LHR「様々な人権課題を解決しようとする感性と行動力を身につける①」

●人権教育公開授業

1年次「よりよい人間関係を目指して②」問題を解決する力を身につけよう」

2年次「差別、人権侵害の解消に向けた行動を考え

る」

3年次「様々な人権問題を解決しようとする感性と行動力を身につける②」

●その他講演会

1年次「自己理解・他者理解」全学年「性教育」

生徒たちの笑顔と活気ある笑い声が、学校全体に心地よい風を運んでいます。

しかし、それぞれには悩みもあり、時に衝突することもあります。

そんな時、自分の気持ちや考えをしっかりと伝え、異なる視点から学びを得ることが大切です。相手の気持ちや考え方に理解が深まることで、コミュニケーションはより豊かなものになり、お互いに支え合うことで、温かいコミュニティが生まれていきます。

人権を尊重した社会を築くためには、他者との関わりから自己の在り方や生き方を真剣に考え、成長していくことが大切です。生徒たちが自らを高め、自らの可能性や成長を実感し、意欲と自信を持ってたくましく生きていってほしいと願っています。

～小地域座談会の開催をお願いします～

▶令和6年度小地域座談会 / 本年度のテーマ 『人権尊重のまちづくりをしよう』

話し合いでは、高齢者を含めたすべての人の人権課題について、地域やまちの課題は自分一人の問題ではなく、誰もの課題で将来の地域づくりでもあるとの認識で、『どのような連携ができるか、手助けができるか』など、率直な話し合いができることを期待します。

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

第24回公民館まつり

11月23日と24日の2日間、第24回公民館まつりを開催しました。

日ごろから活動している団体や個人など26組が参加し、公民館での生涯学習の成果としての作品や活動報告などの展示に加え、バザーやテント村がオープン。各種講座も開催され、212人が来場しました。



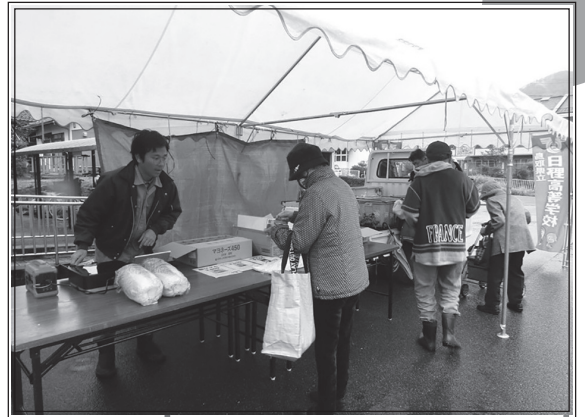
出展者の話を聞いて、より理解が深まった展示コーナー



手芸に魅了され、会話も弾む参加者



▲ハチの巣から抽出のミツロウクリーム作り



▲雨にもかかわらずにぎわうテント村



防災意識が高まる赤十字防災セミナー

—ご来場ありがとうございました—

生活リズムを整えて、よい睡眠を

▼第6回おしどり学園



▲「生活の中でできるものから始めてみましょう」と小林さん

演を行いました。

11月15日、第6回おしどり学園を開きました。

今回の一般教養講座は、「睡眠と健康の知恵袋」と題して、明治安田生命保険相互会社チーフ・コンシェルジュの小林真美恵さんが講演となりました。

小林さんは、「睡眠は生存するためのどうしても必要な行為です。最近よく眠れていますか？」と学園生に問いかけ、睡眠についての正しい知識を身につけ、よりよい睡眠を取るための方法として「生活リズムを整える」「睡眠環境を整える」ことなど、さまざまなデータ資料から説明していました。

学園生は、睡眠の大切さを習得できた講演会となりました。

次回おしどり学園のご案内

日時 1月17日(金) 午前9時30分

場所 町公民館講堂
講演 演題 災害時にもいきる地域の支え合い
〜能登半島地震を踏まえて〜

講師 日野ボランティアネットワーク 代表
山下弘彦さん

【問合せ・申込み】町公民館 (74-0212)